

対象	項目		IE6	IE7	IE8	IE9
HTTP 1.1 設定	HTTP 1.1 を使用する		●	●	●	●
	プロキシ接続で HTTP 1.1 を使用する			●	●	●
アクセラレータによるグラフィック	GPU レンダリングでなく、ソフトウェア レンダリングを使用する (注 1)		×	×	×	●
Microsoft VM	Java JIT コンパイラの使用 (再起動が必要)		×	×	×	×
	Java コンソールの使用 (再起動が必要)		×	×	×	×
	Java ログの使用		×	×	×	×
アドレス バーからの検索	アドレス バーから検索しない				×	×
	メイン ウィンドウに検索結果を表示する			●	●	×
	自動検索プロバイダーに不明のアドレスを送信しない					×
	検索結果を表示し、可能性の高いサイトへ移動する			×	×	×
	最も可能性の高いサイトに移動する		●	×	×	×
インターナショナル	IDN サーバー名を送信する			●	●	●
	mailto リンクで UTF-8 を使う			●		●
	UTF-8 の URL を送信する			●	●	●
	イントラネットのアドレスには IDN サーバー名を送信する			●		
	エンコードされたアドレスについて通知バーを表示する			●	●	●
	エンコードされたアドレスを常に表示する			●		
セキュリティ	DOM ストレージを有効にする				●	●
	POST の通信が POST を許可しないゾーンにリダイレクトされた場合に警告する			●	●	●
	SmartScreen フィルター機能を有効にする		×	×	●	●
	Fortezza を使用する		×	×	×	×
	PCT 1.0 を使用する		×	×	×	×
	SSL 2.0 を使用する		●			
	SSL 3.0 を使用する		●	●	●	●
	TLS 1.0 を使用する			●	●	●
	TLS 1.1 の使用					
	TLS 1.2 の使用					
	オンラインからの攻撃の緩和に役立てるため、メモリ保護を有効にする		×		●	●
	サーバーの証明書失効を確認する			●	●	●
	ダウンロードしたプログラムの署名を確認する		●	●	●	●
	フォームの送信がリダイレクトされた場合に警告する		●	×	×	×
セキュリティ	ネイティブ XMLHTTP サポートを有効にする			●	●	●
	フィッシング詐欺検出機能	フィッシング詐欺検出機能を無効にする	×		×	×
		自動的な Web サイトの確認を無効にする	×		×	×
		自動的な Web サイトの確認を有効にする	×	●	×	×
	ブラウザを閉じたとき、[Temporary Internet Files] フォルダーを空にする					
	プロファイル アシスタントを使用する		●	×	×	×
	マイ コンピュータでの、CD のアクティブ コンテンツの実行を許可する*					
	マイ コンピュータでのファイルでのアクティブ コンテンツの実行を許可する					
	暗号化されたページをディスクに保存しない					
	署名が無効な場合でもソフトウェアの実行またはインストールを許可する					
	証明書のアドレスの不一致について警告する			●	●	●
	他の混在したコンテンツを持つセキュリティで保護されていないイメージをブロック		×	×	×	
	総合 Windows 認証を使用する		●	●	●	●
	発行証明書の取り消しを確認する		●	●	●	●
	保護付き/保護なしのサイト間を移動する場合に警告する					
	無効なサイト証明書について警告する		●	×	×	×
ブラウズ	Ctrl + Tab でブラウザを切り替えるときに、最新のページの順で切り替える					
	FTP フォルダー ビューを有効にする (Internet Explorer 外)		●	●	●	●
	FTP サイト用のフォルダー ビューを使用する		×	×	×	×
	HTTP エラー メッセージを簡易表示する		●	●	●	●
	Internet Explorer アドレス バーと [ファイルを開く] ダイアログでインライン		×	×	×	●
	Internet Explorer の確認について自動的に確認する			×	×	×
	URL を簡易表示する			×	×	×
	アドレス バーに [移動] ボタンを表示する		×	×	×	×
	Web サイトでの検索ウィンドウの使用を有効にする					
	Web ページのボタンとコントロールで視覚スタイルを有効にする		●	●	●	●
	アドレス バーへの 1 単語の入力でイントラネット サイトに移動する		×	×	×	
	エキスポローラーのインライン		×	×	×	
	おすすめサイトを有効にする		×	×	●	
	インライン オートコンプリートを使用する (Internet Explorer 外)					×
	オンデマンドでのインストールを有効にする (Internet Explorer)			×	×	×
	オンデマンドでのインストールを有効にする (その他)		●	×	×	×
	オンデマンドのインストールを行う			×	×	×
	サード パーティ製のブラウザ拡張を有効にする		●	●	●	●
	ショートカットの起動時にウィンドウを再使用する (タブ		●	●	●	●
	スクリプト エラーごとに通知を表示する		×	×		
	スクリプトのデバッグを使用しない		×	×	×	×

ブラウズ	スクリプトのデバッグを使用しない (Internet Explorer)		●	●	●	●
	スクリプトのデバッグを使用しない (その他)		●	●	●	●
	スケジュールに従ってオフライン項目の同期をとる		●	×	×	×
	スムーズ スクロールを使用する		●	●	●	●
	セキュリティ強化の構成のダイアログを表示する		×	×	×	×
	ターミナル サーバーでもオフ スクリーンの複合を強制する*					×
	ダウンロードの完了時に通知する		●	●	●	●
	パッシブ FTP (ファイアウォールおよび DSL モデム互換用) を使用する		●	●	●	●
	デスクトップに Internet Explorer を表示する		×	×	×	×
	ページのヒット カウントを使用する		×	×	×	×
	ページ レイアウト エラーから互換表示で自動的に回復				●	●
	ページの切り替えを行う		●	●	●	
	リンクの下線	ポイントしたときに表示する				
		常に表示する	●	●	●	●
		表示しない				
	個人用に設定した [お気に入り] メニューを使用する				×	×
	常に UTF-8 として URL を送信する (再起動が必要)		●	×	×	×
	履歴およびお気に入りで使用していないフォルダーを閉じる*		●			
ブラウズ	選択時に [アクセラレーター] ボタンを表示する				●	●
	自動クラッシュ回復機能を有効にする				●	●
	HTML5 メディア要素の代替コーデックを有効にする*					●
マルチメディア	HTML で常に ClearType を使用する*					
	Internet Explorer (5.0 以降) のラジオ バーを常に表示			×	×	×
	Web ページのアニメーションを再生する*		●	●	●	●
	Web ページのサウンドを再生する		●	●	●	●
	スマート イメージ ディザリングを行う				×	×
	Web ページのビデオを再生する		●	×	×	×
	ダウンロードする画像のプレースホルダを表示する					
	画像を滑らかにする		●	●	●	×
	画像を表示する		●	●	●	●
	自動的にイメージのサイズを変更する		●	●	●	●
	システム サウンドの再生		×	×	×	
ユーザー補助	フォーカスや選択範囲の変更に応じてシステム キャレットを移動する					
	常にイメージの ALT テキストを展開する		×	×		
	新しいウィンドウとタブのカーソル ブラウズを有効にする		×	×		
	拡大中にテキストを中サイズにリセットする*			●	●	×
	常にイメージの ALT テキストを展開する					
	新しいウィンドウとタブで、テキストを中サイズにリセットします					
	新しいウィンドウとタブの拡大レベルをリセット			●		●
印刷	背景の色とイメージを印刷する					